

グアテマラ共和国との国際交流



1



2

12 弥生時代の風景を再現した唐古・鍵遺跡史跡公園と、マヤ文明最大級の遺産・ティカル国立公園。お互いに古き時代の遺産を持ち、守り続けています

今年、東京 2020 オリンピック・パラリンピックがついに開催されます。これに関して、田原本町では「グアテマラ共和国」を相手国とする事後交流型ホストタウンへの登録申請を昨年 7 月末に行い、翌 8 月にホストタウンとして正式に登録が決定しました。今回は、グアテマラ共和国のことや、関係者の声などをお伝えします。

☎ 生涯教育課 32-6193
総合政策課 34-2083



▲令和元年 8 月 22 日、東京で中米 7 カ国とホストタウン自治体との合同調印式及び交流会が行われました

田原本町がホストタウンとして登録された、グアテマラ共和国ってどんな国？



◀ 国旗は、空の色を表す青、清潔・高潔を表す白を基調とした 2 色旗で、中央に国鳥ケツアル鳥を施した国章が配されています



◀ グアテマラ共和国は中央アメリカ北部に位置する国で、木琴楽器「マリンバ」の発祥の地といわれ、国民楽器として親しまれています

ホストタウンについて

自治体が東京 2020 オリンピック・パラリンピックに参加する国・地域の人々と交流し、地域の活性化などに生かしていく取り組みで、町では事後交流型の国際交流に重きを置いた形で行っていきます。

グアテマラ共和国とは、古代の歴史遺産を守ってきたことや、農業、コーヒーを通じたつながりがあり、これらの共通項を活かして友好、交流を深められると考えています。



▲ グアテマラの色鮮やかな織物。そのつくりは弥生時代の貫頭衣と共通するところがあります

言語は？

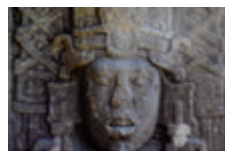
公式言語はスペイン語です。ほかにも、22 のマヤ系言語などが使われています。

マヤ世界の中心

ティカル遺跡をはじめ、マヤ文明の建築物が集中して存在しており、時代の流れを観察できます。また、人口の半分近くがマヤ系先住民であるということも理由の一つといわれます。

コーヒー生産大国

コーヒーの一大生産地であり、世界第 9 位（国際連合食糧農業機関統計・2017 年時点）の生産量を誇っています。



▲ マヤ文明の遺跡の一つ「キリグア遺跡」にある精巧な石碑



▲ アンティグア市。伝統あるコロニアル様式の美しい古都

基本情報

● 人口…約 1,691 万人
(2017 年世銀)

● 国土面積…108,889 平方キロメートル
(北海道と四国を合わせた広さよりやや大きい)

● 首都…グアテマラシティ

● 国の花…モンハ・ブランカ

● 通貨…ケツアル (Q)

● 国を代表する祝日…独立記念日 (9 月 15 日)
※ 1821 年、スペイン支配からの独立を宣言した日付になります。



東京 2020 オリンピック・パラリンピックや今回のホストタウン事業について、 各方面から声を聞きました



在京都グアテマラ共和国
名誉領事館 名誉領事
京都外国語大学 総長補佐
横山卓哉さん

京都外国語大学は、2015年2月にグアテマラ共和国の名門私立大学と交流提携を締結するなど緊密な関係を築き、同年12月に名誉領事館を開設しました。それだけに、田原本町が東京2020オリンピック・パラリンピックにおいて、グアテマラ共和国のホストタウンに登録されたことは大変喜ばしいことです。

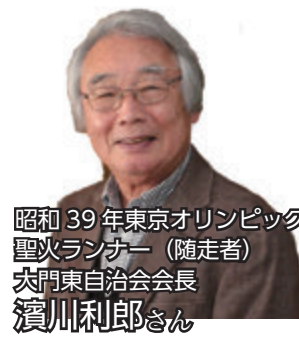
文化、スポーツなど、さまざまな方面での交流が、グアテマラ共和国との更なる関係強化につながっていくことに大きな期待を寄せています。



グアテマラオリンピック
委員会 会長
ヘラルド・アギーレ・
オエスマンさん

今般、東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして受け入れてくださった田原本町の皆さんにご挨拶できることを光栄に思います。グアテマラ代表団は大会後に田原本町を訪問し、交流事業に参加します。スポーツを通じ日本との関係が深まっていくことはとても嬉しいことです。

これまでの東京都及び田原本町のご尽力への感謝とともに、社会の幸福と平和のため、国同士がより協力し成長できるよう、共に努めていきたいと思っています。



昭和39年東京オリンピック
聖火ランナー（随走者）
大門東自治会会長
濱川利郎さん

20歳のとき、東京オリンピックの聖火リレーで随走する機会に恵まれました。沿道から多くの声援を受け、緊張しながら走ったことは今でも記憶に残っています。

オリンピックは良いことが起こるきっかけだと思います。私には、世界の祭典に関わったこと、カラーテレビが普及したこと…印象深い出来事が多くあります。田原本町にとっても、今回、遠く離れた国と関係を深める機会が生まれています。

今回のオリンピック、そしてこのまあのこれからを楽しみにしています。

国際交流講座

グアテマラ共和国と交流を深められる講座を開催します。

●文化講座

日時 1月25日（土）

午後2時～3時30分

場所 青垣生涯学習センター1階 視聴覚室

内容 グアテマラの母国語であるスペイン語や、英語、日本語の3カ国語で、グアテマラの文化についてお話を伺います。

定員 70人（申し込み順）



●コーヒー講座

日時 1月26日（日）

午後1時～2時30分

場所 青垣生涯学習センター2階 調理室

内容 グアテマラの名産品であるコーヒーについての講座をテイスティングを交えながら行います。

定員 40人（申し込み順）



講師

- ディエゴ・ウビコー等書記官（在京グアテマラ大使館）
- ヘラルド・アギーレ・オエスマン会長（グアテマラオスカル・マエダ・グディエル理事 オリンピック委員会）
- カルロス・メレン氏（グアテマラコーヒー生産者）

申込・問い合わせ

1月7日（火）から、
下記問い合わせ先へ電話、または町ホームページより申し込みフォームで申し込んでください。

生涯教育課 ☎ 32-6193



▲申し込み
フォーム

聖火ランナーが田原本町を走ります

東京2020聖火リレーにおいて、聖火ランナーが町を走ります。

日程

4月12日（日）



◀東京2020
聖火リレー・
奈良県の予定
について

※その他詳しい情報については、今後の広報、ホームページなどでお知らせします。

